

「キリストの昇天」 使徒言行録 1章 6-11節

2023.4.23

●アウトライン

1. 聖霊が降るために
 - ・神の時に委ねること
 - ・イエス・キリストの昇天
 - ・聖霊=「パラクレートス：(助けのために) そばに呼び寄せられて来ている者」
 - ・神が永遠に私たちと一緒にいるようになるために
 - ・キリストが聖霊において私たちといつも共にいるために、キリストは天へと昇られた。
2. 着座の恵み
 - ・天において今も生きておられ、神の右に座しておられるキリスト
 - ・神の右に座しているとは。
 - ・「全能者キリスト」が天におられる恵み
3. 再臨の約束
 - ・「イエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」
 - ・解放の時、救いの時としての「キリストの再臨」
 - ・天を見上げて歩む

●聖書箇所

【ヨハネによる福音書 16章 5-7節、新約 200 ページ】

「今わたしは、わたしをお遣わしになった方のもとに行こうとしているが、あなたがたはだれも、『どこへ行くのか』と尋ねない。むしろ、わたしがこれらのことを話したので、あなたがたの心は悲しみで満たされている。しかし、実を言うと、わたしが去って行くのは、あなたがたのためになる。わたしが去って行かなければ、弁護者はあなたがたのところに来ないからである。わたしが行けば、弁護者をあなたがたのところに送る。」

【ヨハネによる福音書 14章 16-18節、新約 197 ページ】

「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これからも、あなたがたの内にいるからである。わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。」

【ルカによる福音書 21 章 27-28 節、新約 152 ページ】

「そのとき、人の子が大いなる力と栄光を帯びて雲に乗って来るのを、人々は見ると。このようなことが起こり始めたら、身を起こして頭を上げなさい。あなたがたの解放の 때가近いからだ。」

●カテキズムの言葉（聖書の教えの要約）

【ハイデルベルク信仰問答】

問 50 なぜ「神の右に座したまえり」と付け加えるのですか。

答 なぜなら、キリストが天に昇られたのは、そこにおいて御自身がキリスト教会の頭であることをお示しになるためであり、この方によって御父は万物を統治なさるからです。

問 51 私たちの頭であるキリストのこの栄光は、私たちにどのような益をもたらしますか。

答 第一に、この方が御自身の聖霊を通して、御自身の部分である私たちの内に、天からの諸々の賜物を注ぎ込んでくださる、ということ。そして次に、私たちをその御力によって、すべての敵から守り支えてくださる、ということです。